

# 週間投資レポート

## イメージの変化で投資チャンスが到来したソニー、任天堂

第2四半期決算が出そろった。総じて増収増益の決算だったが、特に電機、電子部品、ゲームセクターは好決算が続いた。とりわけ、ソニー(6758)、任天堂(7974)は大幅な上方修正を伴う形となっている。ソニーは、CMOSセンサー、PSを中心とするゲームに加えて、音楽事業を手掛けるSMEJの子会社アニプレックスが企画したスマートフォン用ゲーム「Fate Grand Order:FateGO」の大ヒットが寄与。

「FateGO」は原作者の奈須きのこの氏のシナリオに加え、アニプレックスが企画を立ち上げる際にチーム編成を「Fate」に強い愛着を持つ人達で構成したことが、このような大ヒットにつながった。フリートゥースタート(無料で始める)形式のスマートフォンゲームはオリジナルの新作タイトルを投入してもヒットが難しく、ゲーム事業を担当するSIEの子会社フォワードワークスが始めたオリジナルタイトルが低迷しているのとは好対照の結果となっている。

また、アイボを12年ぶりの投入を発表した。以前、アイボを販売していた時期は、同社が標榜するリカーリング(継続的な課金システム)ビジネスが実現できなかった。しかし、モバイルインターネットの普及で環境は変わっており、新たなビジネスとして成功する可能性が高まっていると考えている。任天堂も、ソニーも少し前まではスマートフォンの台頭で業績が悪化した典型的な企業と一般には認知されていたが、「Switch」と「FateGO」のヒットによってイメージは大きく変化した。投資を成功させるには、現時点でのイメージでは無く、会社がどのような戦略眼を持ち、どう変化するかを捉える必要がある。

(安田)

## 《経済・産業スケジュール》

	国内主要経済指標等	海外主要経済指標等
20(月)	10月貿易統計 10月主要コンビニエンスストア売上高	米10月CB景気先行総合指数
21(火)	10月全国百貨店売上高 10月全国スーパー売上高 10月食品スーパー売上高	米10月シカゴ連銀全米活動指数 米10月中古住宅販売件数 豪中銀理事会(11/7開催分)議事要旨発表
22(水)	9月毎月勤労統計確報 10月白物家電出荷額	米10月耐久財受注 米11月ミシガン大学消費者信頼感指数 FOMC議事録(10/31、11/1開催分) 10月マレーシアCPI
23(木)	勤労感謝の日	休場:米(感謝祭) ECB理事会(10/26開催分)議事要旨公表 シンガポールCPI
24(金)	9月景気動向指数改定値	独11月Ifo景況感指数 米ブラックフライデー 10月シンガポール鉱工業生産 11月米製造業購買担当者景気指数 短縮取引:米(債券、株式、商品)

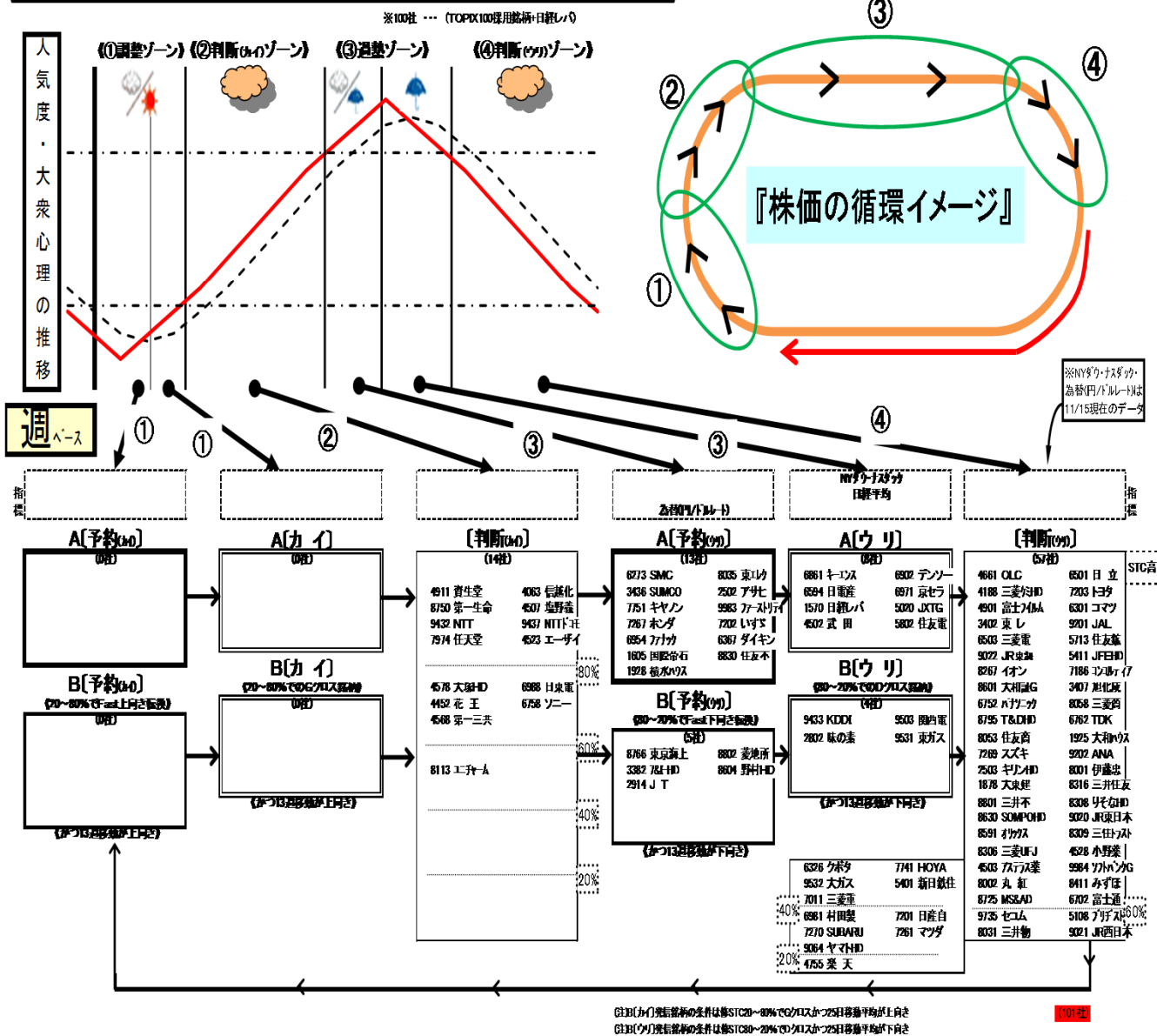
## ▲ エース経済研究所

## 《Imadas 100社ポジション》

予約(カイ)・カイ・判断(カイ)ゾーンの銘柄数は先週より減少し14社。日経平均は、96年6月につけたバブル崩壊後の戻り高値を更新したところで、ひとまず達成感が出た。ただし、それまでがやや上昇ピッチが早かったこともあり、次の上昇に向けた小休止、アク抜きと考えたい。

### (イマダス) Imadas(株式天気図)によるImadas 100社ポジション

▲エース経研



◇ Imadas(株価天気図)による注目銘柄  
 [判断(カイ)] 任天堂(7974)、塩野義(4507)

▲ エース経済研究所

— 当資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を最終ページに記載しております。ご確認の程、よろしくお願い致します。 —

## 《アナリストの注目銘柄》

**インテリジェント ウェーブ (JQ:4847)** (株価11月17日 675円 時価総額 177億円)

	売上高	営業利益	当期利益	EPS	PER
18/6期 (予想)	90億円	8.5億円	6.0億円	22.8	30倍
前期比	+6%	+21%	+9%		

クレジットカード決済システムの国内最大手。システム開発とセキュリティシステムの二本柱。

- ① 18/6期第1Qは40%増収の2322億円、営業利益3.3倍の128億円、当期利益18%増の83百万円と大幅増収増益。カードブランドの統合案件が牽引。
- ② 企業の引き合いが強まったことを受け、業界各社が販売活動を強めており、セキュリティ事業は競争が激化している。導入までのテスト期間が伸びているほか、価格競争で収益性が低下している。新規商材の導入で規模拡大を目指す。(澤田)

**M&Aキャピタルパートナーズ (東1:6080)** (株価11月17日 5620円 時価総額 852億円)

	売上高	経常利益	当期利益	EPS	PER
18/09期 (予想)	86.6億円	38.7億円	25.7億円	165	34倍
前期比	+4%	+7%	▲1%		

M&A関連サービス事業を展開。調剤薬局を中心に中小企業の事業承継M&Aに強み。

- ① 17/9期は売上高83.3億円、経常利益36.1億円。成約件数111件(うち同社91件、レフコ20件、前期単体58件)、大型案件を15件成約。期末コンサルタントは84名(うち同社51名で9名増加、レフコ33名)に増加。
- ② 18/9期は成約件数130件を想定。大型件数は前期と同じ15件の計画だが、ボリュームは保守的と社長はコメント。コンサルタントの採用環境は良好。(岸)

**トヨタ自動車 (東1:7203)** (株価11月17日 6917円 時価総額 22兆5701億円)

	売上高	税前利益	当期利益	EPS	PER
18/3期 (予想)	28.5兆円	2.25兆円	1.95兆円	657	11倍
前期比	+3%	+3%	+7%		

自動運転技術などモビリティ事業分野におけるAI技術の共同研究・開発を加速。

- ① 18/3期2Qは8%増収の14兆1912億円、1%営業減益の1兆965億円、純利益13%増1兆713億円。営業減益は為替+1000億円、販売面▲1600億円、諸経費▲500億円、その他▲103億円、原価低減+1000億円。
- ② 通期計画を見直し、売上高±0億円、営業利益+1500億円、税前利益・当期利益+2000億円。マツダ、デンソーとEV共同開発会社を設立、競争力強化。(石飛)

## 《トピックスコーナー》

### ～ ビットコインが最高値を更新 ～

#### ＜日経＞◇ビットコインが最高値更新、一時8000ドル接近 円建ては初の90万円台 (11/17)

インターネット上の仮想通貨ビットコインの価格が再び上昇ペースを速めている。情報サイトのコインデスクによると、ドル建て価格は日本時間17日の朝方に1ビットコイン=7980ドル前後まで上昇し、過去最高値を更新した。7000ドル前半を中心に堅調だった前日からさらに上げ幅を広げた。12月にも始まるシカゴ・マーカントイル取引所（CME）の先物などデリバティブ（金融派生商品）への進出による市場拡大を見込んだ買いが改めて活発になっている。2018年1月にビットコインが再分裂する可能性も意識され、思惑的な買いにつながっている。

円建て価格も一段高となった。ビットフライヤーでは初めて90万円台に到達した。

【日経QUICKニュース（NQN）】

#### ＜日経＞◇ビットコイン、ジンバブエで一段高 1万4000ドルまで上昇 逃避需要で (11/17)

政情不安に揺れるジンバブエで、インターネット上の仮想通貨ビットコインの価格上昇ペースが速まっている。同国の仮想通貨取引所では一時1万4000ドル近辺まで上昇したようだ。前日は9000～1万2000ドルを中心とした値動きだったが、買いの勢いが強まっている。欧米の取引所で付けた過去最高値の7900ドル台よりもはるかに高い。自国通貨を持たないジンバブエでは仮想通貨に対する富裕層の需要が強く、欧米比で価格が高くなりやすい。

ジンバブエでは国軍が15日に突如、国営放送局を占拠して実権を掌握したと宣言。ムガベ大統領は自宅に軟禁状態が続いている。事実上のクーデターが起こったとみられる。中央銀行が通貨流通量の調節などの金融政策を運営できないジンバブエでは、政治情勢の影響を受けにくい無国籍通貨である仮想通貨にマネーが逃避し、価格が跳ね上がる傾向にある。 【日経QUICKニュース（NQN）】

#### ◇ 仮想通貨ランキング

#### Cryptocurrency Market Capitalizations

#	Name	Market Cap	Price	Volume (24h)	Circulating Supply	Change (24h)	Price Graph (7d)
1	Bitcoin	\$127,903,679,073	\$7666.11	\$5,770,450,000	16,684,300 BTC	3.90%	
2	Ethereum	\$31,416,249,247	\$328.01	\$838,076,000	95,777,160 ETH	-0.02%	
3	Bitcoin Cash	\$19,797,117,155	\$1177.98	\$3,300,740,000	16,805,988 BCH	8.76%	
4	Ripple	\$8,618,891,567	\$0.223155	\$1,102,870,000	38,622,892,459 XRP*	5.26%	
5	Litecoin	\$3,566,456,857	\$66.22	\$522,972,000	53,860,058 LTC	3.06%	

(出所) Cryptocurrency Market Capitalizations (11/17)

#### ☆主な『仮想通貨』の関連銘柄

コード	銘柄名	コード	銘柄名	コード	銘柄名	コード	銘柄名	コード	銘柄名
2315	カイカ	3691	リアルワールド	3774	IIJ	3825	REMIX	6172	メタップス
2588	Pウォーター	3696	セレス	3807	フィスコ	3853	インフォテリア	8508	Jトラスト
3690	ロックオン	3769	GMOPG	3808	OKウェイ	3917	アイリッジ	8732	マネパG

## ▲ エース経済研究所

— 当資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を最終ページに記載しております。ご確認の程、よろしくご願ひ致します。 —

**金融商品取引法に基づく表示事項****■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等**

商号等： エース証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第6号  
加入協会： 日本証券業協会  
指定紛争解決機関： 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

**■手数料等及びリスクについて**

●株式の売買には、約定代金に対して最大1.242%の手数料(約定代金が100万円以下の場合、最低手数料2,700円)(税込み)が必要となります。●株式は、株価の変動により、損失を生じるおそれがあります。●上場有価証券等書面の内容をよくお読みください。●外国株式(中国株を除く)の取引には、国内の取引所金融商品市場における外国株券の売買等のほか、外国金融商品市場等における委託取引と国内店頭取引の2通りの方法があり、当該取引には、所定の手数料等(委託取引の場合は約定代金に対して最大10.8%(75,000円以下の場合・税込)の委託手数料及びその他現地手数料等、国内店頭取引の場合は所定の手数料相当額、等)をご負担いただく場合があります。●外国株式は、為替相場の変動等により、損失を生じるおそれがあります。●非上場債券(国債、地方債、政府保証債、社債)を当社が相手方となりお買い付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。●債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。●外国債券は、為替相場の変動等により損失を生じるおそれがあります。●商品毎(投信・外債含む)に手数料等及びリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客様向け資料をよくお読みください。

**エース証券及びエース経済研究所(以下、ARI) 免責事項等**

- 当資料により株式・債券・その他金融商品(投信・外債含む)等の勧誘を行うことがあります。本資料で言及した銘柄や投資戦略は、投資に関するご経験や知識、財産の状況及び投資目的が異なるすべてのお客様に、一律に適合するとは限りません。また、株式・債券等の有価証券の投資には、「手数料等及びリスクについて」に記載のとおり、損失を生じるおそれがあります。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断で行っていただきますようお願い致します。
  - 本資料は、信頼できると考えられる情報に基づいてARIが作成し、エース証券(以下、当社)がお客様にご提供いたしますが、当社及びARIは、ARIが基にした情報及びそれに基づく要約または見解の正確性、完全性、適時性を保証するものではありません。本資料に記載された内容は、資料作成時点におけるものであり、予告なく変更することがあります。
  - 本資料を利用した結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、当社及びARIは、何らの責任を負うものではありません。
- ※ (著作権等)・・・本資料に関する一切の知的財産権は、原則としてARIに帰属します。電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、本資料の無断転用、複製等を行わないようお願い致します。
- ※ 尚、出所記載なき資料は各種資料よりARI作成。